

## 基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	ガッコウホウジン ホッカイドウカガクダイガク 学校法人 北海道科学大学							
フリガナ大学の名称	ホッカイドウカガクダイガク 北海道科学大学 (Hokkaido University of Science)							
大学本部の位置	北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号							
大学の目的	<p>本学は、「科学的市民」の育成を教育理念の中心に据えて、知識基盤社会を担う市民としての汎用的技能・能力と時代の要請に即した専門の学術を教授・研究し、高い応用能力と健全な心身を備え、科学的思考によって専門職としての役割を主体的に果たせる人材を育成することを目的とし、もって地域社会の活性化に寄与することを使命とする。</p>							
新設学部等の目的	<p>入学定員の厳格化に伴い、保健医療学部の学科ごとの入学定員超過率1.0を目標として、慢性的な入学定員未充足の義肢装具学科、入学定員超過傾向の看護学科及び理学療法学科の入学定員を見直す。</p>							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限 年	入学定員 人	編入学定員 年次人	収容定員 人	学位又は称号	開設時期及び開設年次 年月 第 年次	所在地
	保健医療学部 [Faculty of Health Sciences]							北海道 札幌市手稲区前田7条 15丁目4番1号
	看護学科 [Department of Nursing]	4	90 (80)	-	360 (320)	学士 (看護学) 【Bachelor of Nursing】	令和3年4月 第1年次	
	理学療法学科 [Department of Physical Therapy]	4	50 (40)	-	200 (160)	学士 (理学療法学) 【Bachelor of Physical Therapy】	令和3年4月 第1年次	
	義肢装具学科 [Department of Prosthetics and Orthotics]	4	30 (50)	-	120 (200)	学士 (義肢装具学) 【Bachelor of Prosthetics and Orthotics】	令和3年4月 第1年次	
計		-	-	-				
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）	<p>北海道科学大学短期大学部 自動車工学科（廃止）（△100） ※令和3年4月学生募集停止</p>							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
		科目	科目	科目	科目	単位		

教	学部等の名称		専任教員等					兼任		
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	教員等	
新 設 員			人	人	人	人	人	人	人	兼任教員等50人のうち、3人は公衆衛生看護学専攻科専任教員
	保健医療学部	看護学科	6 (6)	5 (5)	7 (7)	3 (3)	21 (21)	4 (4)	50 (50)	
	保健医療学部	理学療法学科	4 (4)	4 (4)	0 (0)	4 (4)	12 (12)	0 (0)	49 (49)	
	保健医療学部	義肢装具学科	5 (5)	1 (1)	2 (2)	2 (2)	10 (10)	0 (0)	40 (40)	
	計		15 (15)	10 (10)	9 (9)	9 (9)	43 (43)	4 (4)	— —	
組 織 の 概 要	工学部 機械工学科		8 (8)	4 (4)	1 (1)	1 (1)	14 (14)	2 (2)	53 (53)	
	情報工学科		9 (9)	3 (3)	2 (2)	1 (1)	15 (15)	0 (0)	49 (49)	
	電気電子工学科		8 (8)	3 (4)	1 (1)	1 (1)	13 (14)	0 (0)	47 (47)	
	建築学科		7 (7)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	73 (73)	
	都市環境学科		6 (6)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	10 (10)	0 (0)	57 (57)	
	薬学部 薬学科		23 (23)	20 (20)	14 (14)	0 (0)	57 (57)	0 (0)	37 (37)	
	保健医療学部 臨床工学科		5 (5)	3 (3)	1 (1)	2 (2)	11 (11)	0 (0)	67 (67)	
	診療放射線学科		6 (6)	5 (5)	2 (2)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	43 (43)	
	未来デザイン学部 デザイン学科		7 (7)	5 (5)	1 (1)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	43 (43)	
	人間社会学科		6 (6)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	66 (66)	
	全学共通教育部		9 (9)	5 (5)	3 (3)	1 (1)	18 (18)	0 (0)	0 (0)	
	計		94 (94)	59 (60)	26 (26)	7 (7)	186 (187)	2 (2)	— —	
合計		109 (109)	69 (70)	35 (35)	16 (16)	229 (230)	6 (6)	— —		
教員以外の職員 の概要	職 種		専 任		兼 任		計		前田キャンパス全体 (法人、北海道科学大 学、北海道科学大学短 期学部)	
			人		人		人			
	事務職員		107 (107)		28 (28)		135 (135)			
	技術職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)			
	図書館専門職員		2 (2)		0 (0)		2 (2)			
その他の職員		0 (0)		0 (0)		0 (0)				
計		109 (109)		28 (28)		137 (137)				

校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	北海道科学大学短期大 学部(必要面積:2,000 ㎡、収容定員:200人) と共用			
	校 舎 敷 地	134,703 ㎡	24,977 ㎡	4,161 ㎡	163,841 ㎡				
	運 動 場 用 地	0 ㎡	127,255 ㎡	0 ㎡	127,255 ㎡				
	小 計	134,703 ㎡	152,232 ㎡	4,161 ㎡	291,096 ㎡				
	そ の 他	100,669 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	100,669 ㎡				
	合 計	235,372 ㎡	152,232 ㎡	4,161 ㎡	391,765 ㎡				
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	北海道科学大学短期大 学部(必要面積:2,500 ㎡、収容定員:200人) と共用			
		64,274 ㎡ ( 64,274 ㎡)	17,330 ㎡ ( 17,330 ㎡)	3,716 ㎡ ( 3,716 ㎡)	85,320 ㎡ ( 85,320 ㎡)				
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)				
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称		室 数		室			
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
		( )	( )	( )	( )	( )	( )		
		( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	計	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
図 書 館		面積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
		㎡							
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		㎡							
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体
	教員1人当り 研究費等		580 千円	580 千円	580 千円	580 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等		3,913千円	3,913 千円	3,913 千円	3,913 千円	— 千円	— 千円	
	図書購入費	48,753千円	48,753千円	48,753 千円	48,753 千円	48,753 千円	— 千円	— 千円	
	設備購入費	158,437千円	98,650千円	340,713 千円	90,713 千円	90,713 千円	— 千円	— 千円	大学全体
	学 生 1 人 当 り 納 付 金		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	大学全体 図書購入費は、電子 ジャーナル・データベースを含む
		保健医療学部 看護学科	1,700 千円	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円	— 千円	— 千円	
		保健医療学部 理学療法学科	1,550 千円	1,350 千円	1,350 千円	1,350 千円	— 千円	— 千円	
		保健医療学部 義肢装具学科	1,650 千円	1,450 千円	1,450 千円	1,450 千円	— 千円	— 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要			手数料、私立大学等経常費補助金、資産運用収入、事業収入 等					

既設大学等の状況	大学の名称	北海道科学大学								所在地	備考
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
		年	人	年次人	人		倍				
既設大学等の状況	工学部						1.06			北海道 札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号	※平成30年度入学定員減(△30人)
	機械工学科	4	92	—	368	学士(工学)	0.94	平成20年度			
	情報工学科	4	90	—	360	学士(工学)	1.11	平成20年度			
	電気電子工学科	4	80	—	320	学士(工学)	1.08	平成20年度			
	建築学科	4	80	—	320	学士(工学)	1.12	平成26年度			
	都市環境学科	4	50	—	200	学士(工学)	1.09	平成26年度			
	薬学部						1.06				
	薬学科	6	180	—	1,170	学士(薬学)	1.06	平成30年度			
	保健医療学部						1.07				
	看護学科	4	80	—	320	学士(看護学)	1.10	平成26年度			
	理学療法学科	4	40	—	160	学士(理学療法学)	1.17	平成26年度			
	義肢装具学科	4	50	—	200	学士(義肢装具学)	0.66	平成24年度			
	臨床工学科	4	70	—	280	学士(臨床工学)	1.15	平成20年度			
	診療放射線学科	4	50	—	200	学士(放射線技術学)	1.22	平成26年度			
	未来デザイン学部						1.07				
	メディアデザイン学科	4	80	—	320	学士(工学)	1.11	平成20年度			
	人間社会学科	4	50	—	200	学士(工学)	1.01	平成20年度			
	工学研究科 修士課程						0.49				
	機械工学専攻	2	5	—	10	修士(工学)	0.70	平成4年度			
	電気電子工学専攻	2	4	—	8	修士(工学)	0.37	平成24年度			
	情報工学専攻	2	4	—	8	修士(工学)	1.00	平成24年度			
	医療工学専攻	2	—	—	—	修士(工学)	—	平成24年度	※平成30年度学生募集停止		
	建築学専攻	2	4	—	8	修士(工学)	0.37	平成2年度			
	都市環境学専攻	2	4	—	8	修士(工学)	0.00	平成4年度			
	工学研究科 博士後期課程						0.44				
	工学専攻	3	6	—	18	博士(工学)	0.44	平成28年度			
	薬学研究科 博士課程						0.11				
	臨床薬学専攻	4	3	—	12	博士(薬学)	0.11	平成30年度			
	保健医療学研究科 修士課程						0.91				
	看護学専攻	2	5	—	10	修士(看護学)	1.10	平成30年度			
	リハビリテーション科学専攻	2	4	—	8	修士(リハビリテーション科学)	0.62	平成30年度			
	医療技術学専攻	2	4	—	8	修士(医療技術学)	1.00	平成30年度			
保健医療学研究科 博士後期課程						1.33					
保健医療学専攻	3	3	—	3	博士(保健医療学)	1.33	令和2年度				
既設大学等の状況	大学の名称	北海道科学大学短期大学部								所在地	備考
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
	自動車工学科	2	—	—	—	短期大学士(自動車工学)	—	昭和28年度	北海道 札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号	※令和3年度学生募集停止	
附属施設の概要		名称：薬草園 目的：薬草の教育研究 所在地：北海道小樽市桂岡町7番1号 設置年月：昭和51年4月 規模等：土地3,290㎡									

別記様式第2号（その2の1）

教育課程等の概要															
(保健医療学部 看護学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基本 教育 科目	基礎数学	1前		1				○							兼2
	基礎物理学	1前		1				○							兼1
	基礎化学	1後		1				○							兼1
	基礎生物学	1前		1				○		1					
	情報処理法	1前	1					○							兼1
	情報管理法	1後	1					○							兼1
	統計分析法	2前	1					○		1					兼1
	日本語表現法Ⅰ（作文、論文）	1前	1					○							兼3
	日本語表現法Ⅱ（読解、分析）	1後	1					○							兼3
	日本語表現法Ⅲ（発表、討論）	2前	1					○							兼2
	英語Ⅰ（基礎）	1前	1					○							兼3
	英語Ⅱ（応用）	1後	1					○							兼3
	英語Ⅲ（実践）	2前	1					○							兼3
	英語コミュニケーション	2後		1				○							兼2
	フレッシュマンセミナー	1前	1					○		1	2	1		1	共同
	プロジェクトスキルⅠ	1後	1					○							兼1
	プロジェクトスキルⅡ	2前	1					○				1			兼2
	自己管理と社会規範	2後	1					○							兼1
	他者理解と信頼関係	3前	1					○							兼1
	地域活動と社会貢献	3後	1					○							兼1
	人間の理解Ⅰ（健康と運動）	1前		2			○								兼1
	人間の理解Ⅱ（民族と宗教）	1後		2			○								兼1
	人間の理解Ⅲ（歴史と文化）	2前		2			○								兼1
	人間の理解Ⅳ（心理と行動）	2後		2			○								兼1
	社会の理解Ⅰ（自然と環境）	1前		2			○								兼1
	社会の理解Ⅱ（政治と経済）	1後		2			○								兼1
社会の理解Ⅲ（国際と平和）	2前		2			○								兼1	
社会の理解Ⅳ（法律と人権）	2後		2			○								兼1	
体育実技Ⅰ	1前		1					○						兼3	
体育実技Ⅱ	1後		1					○						兼2	
小計（30科目）		—	15	23	0			—	1	2	1	0	1	兼31	
専門 基礎 教育 科目	造 人 体 の 機 能 構 造	感染免疫学	1前	1				○				1			兼1
		解剖生理学Ⅰ	1前	2				○							兼1
		解剖生理学Ⅱ	1後	2				○							兼1
		生活機能と形態機能学	2後	2				○			2	1	3	1	兼1
	疾 病 の 成 り 立 ち と 回 復 の 促 進	栄養学	1前	1				○							兼1
		生化学	1前	1				○				1			
		病態生理学	1後	2				○				1			
		薬理学	1後	1				○				1			
		疾病治療論Ⅰ	1後	2				○							兼1
	疾病治療論Ⅱ	2後	2				○							兼1	
	社 会 保 障 制 度 と 健 康 支 援	医療概論	1前	2				○			2				兼7
		生活システム論	1前	1				○			1				兼7
		公衆衛生学	2後	2				○							兼1
保健統計学		2後	1				○							兼1	
保健医療福祉論	2後	1				○			2		1		兼3		
小計（15科目）		—	23	0	0			—	3	2	3	1	0	兼15	

# 教 育 課 程 等 の 概 要

(保健医療学部 看護学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
看護の基本	看護学概論	1前	2			○			1						共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同 共同
	看護学基礎技術論	1前	1			○			1						
	看護学基礎技術演習Ⅰ	1前	1				○		1	1	1	1	2		
	看護学基礎技術演習Ⅱ	1後	1				○		1	1	1	1	2		
	看護学基礎技術演習Ⅲ	2前	1				○		1	1	1	1	2		
	看護過程演習Ⅰ	1後	1				○		1	1	1	1	2		
	看護過程演習Ⅱ	2前	1				○		1	1	1	1	2		
	ヘルスアセスメントⅠ	1後	1				○		1	1	1	1	2		
	ヘルスアセスメントⅡ	2前	1				○		1	1	1	1	2		
	基礎看護学実習Ⅰ	1後	1					○	1	1	1	1	2		
	基礎看護学実習Ⅱ	2前	2					○	1	1	1	1	2		
成人看護	成人看護学概論	2前	1			○			2					オムニバス オムニバス 共同 共同 共同 共同	
	成人看護学援助論	2前	1			○			2						
	成人看護学援助論演習Ⅰ	2後	1				○		2		2	1			
	成人看護学援助技術論演習Ⅰ	3前	1				○		2		2	1			
	成人看護学援助論演習Ⅱ	3前	1				○		2		2	1			
	成人看護学援助技術論演習Ⅱ	4前	1				○		2		2	1			
	成人看護学実習Ⅰ	3後	3					○	1		2	1			
	成人看護学実習Ⅱ	4前	3					○	1		2	1			
老年看護	老年看護学概論	2前	1			○			1	1	1			共同 共同 共同 共同 共同	
	老年看護学援助論	2前	1			○			1	1	1				
	老年看護学援助論演習	2後	1				○		1	1	1		1		
	老年看護学援助技術論演習	3前	1				○		1	1	1		1		
	老年看護学実習Ⅰ	2後	1					○	1	1	1		1		
	老年看護学実習Ⅱ	3後	3					○	1	1	1		1		
小児看護	小児看護学概論	2前	1			○				1	1			オムニバス オムニバス 共同 共同	
	小児看護学援助論	2前	1			○				1	1				
	小児看護学援助論演習	2後	1				○			1	1				
	小児看護学援助技術論演習	3前	1				○			1	1				
	小児看護学実習	3後	2					○		1	1				
母性看護	母性看護学概論	2前	1			○				1				兼1 共同 共同 共同	
	母性看護学援助論	2前	1			○				1		1			
	母性看護学援助論演習	2後	1				○			1		1			
	母性看護学援助技術論演習	3前	1				○			1		1			
	母性看護学実習	3後	2					○		1		1			
精神看護	精神看護学概論	2前	1			○			1		1			オムニバス 共同 共同 共同	
	精神看護学援助論	2前	1			○			1		1				
	精神看護学援助論演習	2後	1				○		1		1				
	精神看護学援助技術論演習	3前	1				○		1		1				
	精神看護学実習	3後	2					○	1		1				
在宅看護	在宅看護学概論	2後	1			○			1		1		1	兼1 兼1 共同 共同 共同	
	在宅看護学援助論	2後	1			○			1		1		1		
	在宅看護学援助論演習	3前	1				○		1		1		1		
	在宅看護学援助技術論演習	4前	1				○		1		1		1		
	在宅看護学実習	4前	2					○	1		1		1		

## 教 育 課 程 等 の 概 要

(保健医療学部 看護学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
専門 教育 科目	看護倫理	3前	1			○			3	1					兼2 オムニバス 共同 オムニバス
	家族看護論	3前	1			○			3	2	1				
	看護管理	4後	1			○					1				
	生活構築論	4後	2			○			6	5	6	3	4	兼2 共同	
	国際看護	4後		1		○									
	災害看護	4後		1		○					1				
	終末期看護	4後		1		○			1		1			共同	
	看護教育の原理	4後		1		○			1						
	看護教育の方法	4後		1		○			1						
	看護総合実習	4前	2					○	6	5	7	3	4	兼2 共同	
看護 と 関 連 の 発 展	チーム医療論	4前	1			○			2					兼2 共同	
	医療機器論	2後	2			○								兼1	
	医療機器論演習	3前		1			○							兼1	
	医療情報学	3前		1		○								兼1	
看護 の 研 究	看護学研究法	3後	2			○			6	5	7	3		兼3 共同	
	看護総合ゼミ	4通	2				○		2	1	1				
小計 (61科目)		—	71	7	0	—			6	5	7	3	4	兼8 —	
卒業研究	卒業研究	4通	4				○		6	5	7	3		兼3	
小計 (1科目)		—	4	0	0	—			6	5	7	3	0	兼3 —	
合計 (107科目)		—	113	30	0	—			6	5	7	3	4	兼50 —	
学位又は称号		学士 (看護学)			学位又は学科の分野			保健衛生学関係 (看護学関係)							
卒業要件及び履修方法								授業期間等							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業要件 保健医療学部看護学科における卒業要件は、学部にて4年以上在学し、履修方法に基づき124単位以上を修得することにより、「学士(看護学)」を授与する。</li> <li>・履修方法 ①基本教育科目：23単位以上(必修15単位、選択8単位以上(人間の理解Ⅰ～Ⅳおよび社会の理解Ⅰ～Ⅳから6単位を含む)) ②専門基礎教育科目：23単位以上 ③専門教育科目：78単位以上(必修75単位、看護の統合と実践から選択3単位以上を含む)</li> <li>・履修科目の登録の上限：44単位(年間)</li> </ul>								1学年の学期区分		2学期					
								1学期の授業期間		15週					
								1時限の授業時間		90分					

別記様式第2号（その2の1）

教育課程等の概要																
(保健医療学部 理学療法学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
基本教育科目	基礎数学	1前		1				○							兼2	
	基礎物理学	1前		1				○							兼1	
	基礎化学	1後		1				○							兼1	
	基礎生物学	1前		1				○		1						
	情報処理法	1前	1					○							兼1	
	情報管理法	1後	1					○							兼1	
	統計分析法	2前	1					○							兼1	
	日本語表現法Ⅰ（作文、論文）	1前	1					○							兼2	
	日本語表現法Ⅱ（読解、分析）	1後	1					○							兼1	
	日本語表現法Ⅲ（発表、討論）	2前	1					○							兼2	
	英語Ⅰ（基礎）	1前	1					○							兼3	
	英語Ⅱ（応用）	1後	1					○							兼3	
	英語Ⅲ（実践）	2前	1					○							兼5	
	英語コミュニケーション	2後		1				○							兼2	
	フレッシュマンセミナー	1前	1					○		1	1		1		共同	
	プロジェクトスキルⅠ	1後	1					○							兼1	
	プロジェクトスキルⅡ	2前	1					○							兼1	
	自己管理と社会規範	2後	1					○							兼1	
	他者理解と信頼関係	3前	1					○							兼1	
	地域活動と社会貢献	3後	1					○							兼1	
	人間の理解Ⅰ（健康と運動）	1前		2				○							兼1	
	人間の理解Ⅱ（民族と宗教）	1後		2				○							兼1	
	人間の理解Ⅲ（歴史と文化）	2前		2				○							兼1	
	人間の理解Ⅳ（心理と行動）	2後		2				○							兼1	
	社会の理解Ⅰ（自然と環境）	1前		2				○							兼1	
	社会の理解Ⅱ（政治と経済）	1後		2				○							兼1	
	社会の理解Ⅲ（国際と平和）	2前		2				○							兼1	
	社会の理解Ⅳ（法律と人権）	2後		2				○							兼1	
	体育実技Ⅰ	1前		1											兼3	
体育実技Ⅱ	1後		1											兼2		
小計（30科目）		—	15	23	0			—	1	1	0	1	0	兼30	—	
専門基礎教育科目	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学Ⅰ	1前	2				○			1	1				共同
		解剖学Ⅱ	1後	2				○			1	1				共同
		解剖学演習	1後	1					○		1	1				共同
		生理学Ⅰ	1前	2				○				1				
		生理学Ⅱ	1後	2				○				1				
		生理学演習	1後	1					○			1		1		共同
		運動学	1後	2				○			1	1				共同
		運動学演習Ⅰ	2前	1					○		1	1				共同
		運動学演習Ⅱ	2前	1					○		1	1				共同
	人間発達学	2前	1					○							兼1	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	病理学	2前	2					○			1				兼2
		整形外科学	2前	2					○							オムニバス
		小児科学	3前	1					○							兼1
		生命倫理学	2後	1					○							兼1
		内部障害学	2後	2					○							兼1
		神経障害学	2後	2					○							兼1
		精神医学	2後	2					○							兼1
		一般臨床医学	2後	1					○							兼1
		臨床心理学	3前	1					○							兼1
画像診断学		3前	1					○							兼2	
薬理学	3後	1					○		1	1				オムニバス		
予防と介護	3後	1					○			1				オムニバス		



教育課程等の概要														
(保健医療学部 理学療法学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎教育科目	リハビリテーション概論	1後	1			○			1					兼1 オムニバス 兼1 オムニバス 兼2 共同 兼13 -
	リハビリテーション医学	1後	1			○			1	3				
	公衆衛生学	3後	1			○			1	1		1		
	看護学概論	3後	1	1		○								
	チーム医療論	4前	1			○			1			1		
	小計 (27科目)	-	36	1	0	-	-	-	4	4	0	3	0	
専門教育科目	理学療法概論	1前	2			○			1					共同 オムニバス 共同 共同 共同 オムニバス 共同 共同 共同 オムニバス 共同 共同 オムニバス 共同 共同 オムニバス 共同 兼1 兼2 オムニバス 兼2 オムニバス 兼1 兼1 兼1 共同 共同 共同 共同 共同 兼6 -
	病態運動分析学演習	2後	2				○		1	2		1		
	理学療法学研究法	3前	2			○			3					
	高齢者理学療法学	3後	1			○			1					
	理学療法管理学	4後	2			○			1			2		
	理学療法基礎評価学演習	2前	2				○			1		2		
	運動器系理学療法評価学演習	2後	1				○			1		2		
	中枢神経系理学療法評価学演習	2後	1				○			1		1		
	内部系理学療法評価学演習	2後	1				○			1		1		
	理学療法評価学総合演習	3前	1				○		3	4		4		
	運動療法学演習	2前	2				○			1		1		
	物理療法学	2後	2			○				1				
	物理療法学演習	3前	1				○			1		1		
	運動器系理学療法学演習Ⅰ	3前	1				○			1		2		
	運動器系理学療法学演習Ⅱ	3後	1				○			1		2		
	中枢神経系理学療法学演習Ⅰ	3前	1				○			1		1		
	中枢神経系理学療法学演習Ⅱ	3後	1				○			1		1		
	内部系理学療法学演習Ⅰ	3前	1				○			1		1		
	内部系理学療法学演習Ⅱ	3後	1				○			1		1		
	日常生活活動学演習Ⅰ	2後	1				○					2		
	日常生活活動学演習Ⅱ	3前	1				○					2		
	小児理学療法学	3前	2			○								
	義肢装具学	3前	2			○				1				
	義肢装具学演習	3後	1				○			1				
	理学療法治療学総合演習	3後	1				○		1	2		4		
	スポーツ理学療法学	3後	1	1			○							
	急性期理学療法学	3後	1	1			○							
	高次脳機能障害学	3後	1	1			○							
	地域理学療法学	2前	1				○			1				
	リハビリテーション工学演習	3後	1					○		1	1			
	生活支援理学療法学演習	3後	1					○			1	1		
	理学療法臨床見学実習	1後	1					○		3	4		4	
	地域理学療法学臨床実習	2後	1					○		3	4		4	
理学療法評価学臨床実習	3後	6					○		3	4		4		
理学療法総合臨床実習Ⅰ	4通	6					○		3	4		4		
理学療法総合臨床実習Ⅱ	4通	6					○		3	4		4		
理学療法学総論	4前	1					○		2	2				
総合理学療法演習	4後	1					○		3	4		4		
	小計 (38科目)	-	59	3	0	-	-	-	3	4	0	4	0	
卒業研究	卒業研究	4通	4				○		3	4		4		
	小計 (1科目)	-	4	0	0	-	-	-	3	4	0	4	0	
合計 (96科目)			-	114	27	0	-	-	4	4	0	4	0	兼49 -

教 育 課 程 等 の 概 要			
(保健医療学部 理学療法学科)			
学位又は称号	学士 (理学療法学)	学位又は学科の分野	保健衛生学関係 (リハビリテーション関係)
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法		授 業 期 間 等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業要件 保健医療学部理学療法学科における卒業要件は、学部に4年以上在学し、履修方法に基づき124単位以上を修得することにより、「学士 (理学療法学)」を授与する。</li> <li>・履修方法               <ul style="list-style-type: none"> <li>①基本教育科目：23単位以上 (必修15単位、選択8単位以上 (人間の理解 I～IV 及び社会の理解 I～IVから6単位を含む。ただし、社会の理解は必ず2単位以上修得すること))</li> <li>②専門基礎教育科目及び専門教育科目の選択科目から2単位以上</li> </ul> </li> <li>・履修科目の登録の上限：44単位 (年間)</li> </ul>		1 学年の学期区分	2 学期
		1 学期の授業期間	1 5 週
		1 時限の授業時間	9 0 分

別記様式第2号(その2の1)

教育課程等の概要															
(保健医療学部 義肢装具学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基本教育科目	基礎数学	1前		1				○							兼2
	基礎物理学	1前		1				○							兼1
	基礎化学	1後		1				○							兼1
	基礎生物学	1前		1				○							兼1
	情報処理法	1前	1					○							兼1
	情報管理法	1後	1					○							兼1
	統計分析法	2前	1					○							兼1
	日本語表現法Ⅰ(作文、論文)	1前	1					○							兼1
	日本語表現法Ⅱ(読解、分析)	1後	1					○							兼1
	日本語表現法Ⅲ(発表、討論)	2前	1					○		1		1			共同
	英語Ⅰ(基礎)	1前	1					○							兼2
	英語Ⅱ(応用)	1後	1					○							兼2
	英語Ⅲ(実践)	2前	1					○							兼2
	英語コミュニケーション	2後		1				○							兼2
	フレッシュマンセミナー	1前	1					○		3	1	2	2		
	プロジェクトスキルⅠ	1後	1					○							兼1
	プロジェクトスキルⅡ	2前	1					○		1		1			共同
	自己管理と社会規範	2後	1					○							兼1
	他者理解と信頼関係	3前	1					○							兼1
	地域活動と社会貢献	3後	1					○							兼1
	人間の理解Ⅰ(健康と運動)	1前		2			○								兼1
	人間の理解Ⅱ(民族と宗教)	1後		2			○								兼1
	人間の理解Ⅲ(歴史と文化)	2前		2			○								兼1
	人間の理解Ⅳ(心理と行動)	2後		2			○								兼1
	社会の理解Ⅰ(自然と環境)	1前		2			○								兼1
	社会の理解Ⅱ(政治と経済)	1後		2			○								兼1
	社会の理解Ⅲ(国際と平和)	2前		2			○								兼1
	社会の理解Ⅳ(法律と人権)	2後		2			○								兼1
	体育実技Ⅰ	1前		1					○						兼3
体育実技Ⅱ	1後		1					○						兼2	
小計(30科目)		—	15	23	0		—		3	1	2	2	0	兼25	—
専門基礎教育科目	義肢装具の統計Ⅰ	2後	1					○		1					
	義肢装具の統計Ⅱ	4前		1				○		1					
	プログラミング演習	2後		1				○				1			
	電子工作演習	3後		1				○		1					
	基礎解剖演習Ⅰ	1前	2					○				1			
	基礎解剖演習Ⅱ	1後	2					○				1			
	基礎運動生理演習	1前	1					○		1					
	病理学概論	3後	1					○							兼1
	義肢装具学概論	1前	2					○		1			1		共同
	生命倫理学	4前	2					○		1					
	機能解剖学	3前	2					○			1				兼1
	機能解剖学実習	3前	2					○			1				兼1
	運動学	2前	2					○					1		
	運動学実習	2後	2					○		1	1		1		共同
	義肢装具材料学	1後	2					○		1					
	義肢装具材料力学	2前	2					○		1					
	医学概論	1前	2					○		1					
リハビリテーション工学	3前	2					○		1						
リハビリテーション医学	2後	2					○		1						
臨床心理学	4前	2					○							兼1	
小計(20科目)		—	31	3	0		—		3	1	2	2	0	兼3	—

## 教 育 課 程 等 の 概 要

(保健医療学部 義肢装具学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専 門 教 育 科 目	義肢装具の美術演習	1前		1			○								兼1	
	機械設計概論	2後	2			○			1							
	義肢装具基本工作論	1前	2			○			1		1	1			兼1	共同
	義肢装具基本工作論実習	1前	2					○	1		1	1			兼1	共同
	整形外科学	3前	4			○			1							
	中枢神経疾患と装具評価演習Ⅰ	2後	2					○				2				共同
	中枢神経疾患と装具評価演習Ⅱ	3前		2				○	2	1		1				共同
	住環境と福祉	4後		2		○				1						
	義肢装具学関係法規	4後	2			○						1				
	理学療法・作業療法	4前	2			○									兼4	オムニバス
	義肢学Ⅰ	2前	2			○					1	1				共同
	義肢学Ⅱ	2後	2			○					1	1	1			共同
	義肢学Ⅲ	3後	2			○			1		1	1	1			共同
	義肢学Ⅳ	4前	2			○			1		1	1	1			共同
	義肢学実習Ⅰ	2前	2					○			1	1	1		兼1	共同
	義肢学実習Ⅱ	2後	2					○				1	1			共同
	義肢学実習Ⅲ	3後	2					○	1		1	1	1			共同
	義肢学実習Ⅳ	4前	2					○	1		1	1	1			共同
	動作解析工学演習Ⅰ	2後	1					○	2							共同
	動作解析工学演習Ⅱ	3前		1				○	2	1			1			共同
	装具学Ⅰ	1後	2				○		1		1					共同
	装具学Ⅱ	1後	2				○		1	1						共同
	装具学Ⅲ	2後	2				○				1	1				共同
	装具学Ⅳ	3前		2			○		1	1		1				共同
	装具学Ⅴ	4前		2			○		2							オムニバス
	装具学実習Ⅰ	1後	2					○	1		1				兼1	共同
	装具学実習Ⅱ	1後	2					○	1	1			1			共同
	装具学実習Ⅲ	2後	2					○			1	1				共同
	装具学実習Ⅳ	3前		1				○	2	1			1			共同
	装具学実習Ⅴ	4前		1				○	2							オムニバス
	義肢装具研究法Ⅰ	3後	2					○				1				
	義肢装具研究法Ⅱ	4前	1					○				1				
	福祉用具学	4後		2		○			1						兼1	オムニバス
	疾患と義肢装具評価学演習Ⅰ	1後	1					○	1							
	疾患と義肢装具評価学演習Ⅱ	2前	1					○			1	1				
	総合演習Ⅰ	4前	1					○	4	1	1	2				
	総合演習Ⅱ	4後	1					○	4	1	1	2				
	義肢装具臨床実習Ⅰ	2前	6		6			○	5	1	2	2				
	義肢装具臨床実習Ⅱ	3後		6				○	5	1	2	2				
	研究デザイン	3前	2				○		1							
小計(40科目)		—	60	20	0		—	5	1	2	2	0		兼8	—	
関 連 科 目	チーム医療論	4前		1			○							兼4	共同	
	医療英語概論	3前		2			○							兼1		
	比較医療文化論	3後		2			○							兼1		
	小計(3科目)		—	0	5	0	—	1	0	0	0	0		兼5	—	
卒 業 研 究	卒業研究	4通	6				○	5	1	2	2	0				
	小計(1科目)		—	6	0	0	—	5	1	2	2	0			—	
合計(94科目)			—	112	51	0	—	5	1	2	2	0		兼40	—	

教 育 課 程 等 の 概 要			
(保健医療学部 義肢装具学科)			
学位又は称号	学士 (義肢装具学)	学位又は学科の分野	保健衛生学関係 (リハビリテーション関係)
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法		授 業 期 間 等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卒業要件 保健医療学部義肢装具学科における卒業要件は、学部に4年以上在学し、履修方法に基づき124単位以上を修得することにより、「学士 (義肢装具学)」を授与する。</li> <li>・ 履修方法 ①基本教育科目：23単位以上 (必修15単位、選択8単位以上 (人間の理解Ⅰ～Ⅳ及び社会の理解Ⅰ～Ⅳから6単位を含む選択8単位以上修得すること)) ②専門基礎教育科目及び専門教育科目の選択科目から4単位以上</li> <li>・ 履修科目の登録の上限：44単位 (年間)</li> </ul>		1 学年の学期区分	2 学期
		1 学期の授業期間	1 5 週
		1 時限の授業時間	9 0 分

# 学校法人北海道科学大学 設置認可等に関わる組織の移行表

【令和2年度】

大学・学部等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員
<b>北海道科学大学</b>			
工学部			
機械工学科	92	—	368
情報工学科	90	—	360
電気電子工学科	80	—	320
建築学科	80	—	320
都市環境学科	50	—	200
薬学部			
薬学科（6年制）	180	—	1,080
保健医療学部			
看護学科	80	—	320
理学療法学科	40	—	160
義肢装具学科	50	—	200
臨床工学科	70	—	280
診療放射線学科	50	—	200
未来デザイン学部			
メディアデザイン学科	80	—	320
人間社会学科	50	—	200
計	992	—	4,328
<b>北海道科学大学大学院</b>			
工学研究科			
機械工学専攻(M)	5	—	10
電気電子工学専攻(M)	4	—	8
情報工学専攻(M)	4	—	8
建築学専攻(M)	4	—	8
都市環境学専攻(M)	4	—	8
工学専攻(D)	6	—	18
薬学研究科			
臨床薬学専攻(4年制D)	3	—	12
保健医療学研究科			
看護学専攻(M)	5	—	10
リハビリテーション科学専攻(M)	4	—	8
医療技術学専攻(M)	4	—	8
保健医療学専攻(D)	3	—	9
計	46	—	107
<b>北海道科学大学短期大学部</b>			
自動車工学科	100	—	200
計	100	—	200

【令和3年度】

大学・学部等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
<b>北海道科学大学</b>				
工学部				
機械工学科	92	—	368	
情報工学科	90	—	360	
電気電子工学科	80	—	320	
建築学科	80	—	320	
都市環境学科	50	—	200	
薬学部				
薬学科（6年制）	180	—	1,080	
保健医療学部				
看護学科	<u>90</u>	—	<u>360</u>	定員変更(10)
理学療法学科	<u>50</u>	—	<u>200</u>	定員変更(10)
義肢装具学科	<u>30</u>	—	<u>120</u>	定員変更(△20)
臨床工学科	70	—	280	
診療放射線学科	50	—	200	
未来デザイン学部				
メディアデザイン学科	80	—	320	
人間社会学科	50	—	200	
計	992	—	4,328	
<b>北海道科学大学大学院</b>				
工学研究科				
機械工学専攻(M)	5	—	10	
電気電子工学専攻(M)	4	—	8	
情報工学専攻(M)	4	—	8	
建築学専攻(M)	4	—	8	
都市環境学専攻(M)	4	—	8	
工学専攻(D)	6	—	18	
薬学研究科				
臨床薬学専攻(4年制D)	3	—	12	
保健医療学研究科				
看護学専攻(M)	5	—	10	
リハビリテーション科学専攻(M)	4	—	8	
医療技術学専攻(M)	4	—	8	
保健医療学専攻(D)	3	—	9	
計	46	—	107	
<b>北海道科学大学短期大学部</b>				
自動車工学科	<u>0</u>	—	<u>0</u>	令和3年4月学生募集停止
計	0	—	0	